

透明ホースのラトル

発達段階によってさまざまな使い方ができるのがシンプルなおもちゃの強みです。形や色、中に入っているキラキラしたものなどおもちゃそのもののおもしろさを楽しんだり、的を作って輪投げ遊びをしたり電車ごっこなど遊びの道具としても使えるホースのラトルを紹介します。

準備するもの

- 透明ホース 40cm 以上
(今回は内径8mm, 外形 10mmのものを使用)
- ビーズ
- スパンコール

- はさみ
- 布テープ
- ビニールテープ
- 飾り用テープ
(マスキングテープ, ホログラムテープ等)

作り方

1. 透明ホースを使いたい長さに切る。(40cm 以上ある方がきれいな円形が作りやすいです。)



今回は上記の透明ホースを40cm使っています。長さは自由ですが、40cm以上のほうがきれいな丸に仕上がります。

2. ホースの中に、ビーズとスパンコールを入れる。

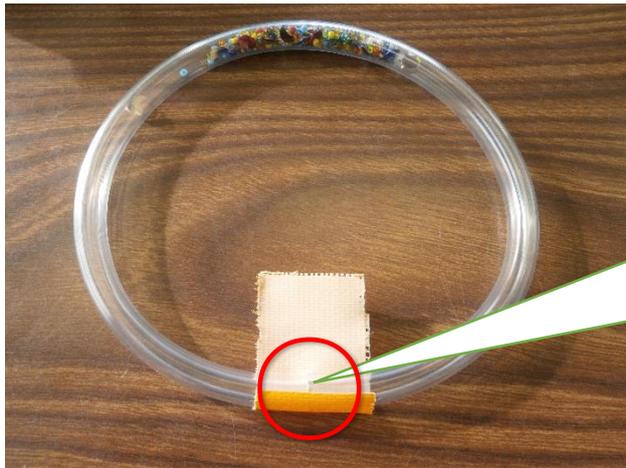


ここが
Point!!

ビーズやスパンコールを入れた後に、ホースの端をしっかりと押さえて左右に揺ると、ビーズとスパンコールが混ざりやすいです。

ビーズやスパンコールをホースに入れるときには、容器等をじょうごの様にするとこぼれにくいです。

3. ホースの端同士を布テープでしっかりと留め、輪っかにする。



この時、ホースの端同士をしっかりと合わせて留めることで、中身がこぼれ出てこないようにします。複数の人と一緒に作れる場合は、持つ人と固定する人に作業を分担すると楽にできます。

4. 3で固定した布テープを隠すように上からビニールテープで巻き、しっかりと固定させる。



5. 4で巻いたビニールテープの上から装飾用テープを巻いて完成。
(装飾用テープを巻かない場合には4の工程で完成)
※引っ張ってもつなぎ目が抜けないか確認してください。



今回は、少し細めのホースを使用しましたが、ホースの太さを太くすることで中に入れられるものも変わります。ビーズ以外にも音のなる鈴や色がきれいなボンテンなど好きな物を入れることができます。また、ホースの長さも子どもの遊びや年齢に合わせて調整することで遊びの幅も広がります。